

令和4年2月14日

鹿児島大学大学院人文社会科学部研究科長 殿

最終試験の概要及び結果報告書

地域政策科学専攻 氏名 江 駿

学位論文題目

中国の家計における金融商品投資と借入金問題—非銀行系融資の急増について—

(Financial products investment and lending problems in Chinese households : about the rapid increase in non-bank loans)

最終試験の概要

学位(博士)論文に関する最終試験を令和4年1月23日に実施した。まず、申請者による学位申請論文の内容説明後、下記4名の審査委員から論文内容に関する質疑と、申請者による応答をおこなった。

申請者の論文は、中国における家計部門において借入金が急増している要因を解明することである。家計黒字に着目し、借入金返済額を推定した。この結果、中国の家計部門における特異な消費行動が導かれた。つまり、貯蓄を最優先し、その後に、借入金に頼ってでも、消費や投資をおこなうというものである。さらに、銀行系融資が滞ると、非銀行系融資も利用している。これが中国における融資型クラウドファンディングの急成長をもたらしたことを検証している。

最終試験では、まず、先行研究による論文の位置づけや問題設定、分析手法および各種資料などが妥当なものとして評価された。最も高い評価を得たのが、フロー値からストック値を推計した作業である。これにより、本論文の中核となる家計部門の行動パターンがえられた。その一方で、2021年に政府によって禁止・廃業させられた政策形成プロセスの分析がなされていないことや、FinTechという観点が見えていないことなど、論述の精緻化に対して不十分な点があることが委員から指摘がなされたが、一定水準を満たす回答が得られ、論文全体の主旨を覆すものではないと判断された。

以上により、学位を与えるに十分な学力と見識を有するものと認定した。

授与する博士学位 學術

最終試験結果  合  否

試験委員

主査 (氏名) 萩野 誠

副査 (氏名) 西村 栄

副査 (氏名) 竹内 勝徳

副査 (氏名) 石田 修